

団体名	特定非営利活動法人 全日本企業福祉協会
活動テーマ	東日本大震災により関西に避難する家庭等訪問及び交流会による心のサポート事業



平成28年度は避難者への住宅支援が期限を迎えることにより、避難生活を継続したいと希望する世帯にとって住居の移動、家賃の発生等、不安が増大して行くときとなることから、早い時期に交流会を実施し、情報の提供と避難者間の情報共有を進めました。特に、他団体と連携交流会の開催を行い、ひとりでも多くの避難者に情報提供できるよう各地の支援団体の活動情報の入手にも力を入れました。

9月以降は、個別訪問による情報提供と避難者の状況を収集する活動を行い、避難者の平成29年4月以降の生活状況の確認や、避難者に同行して行政の窓口機関との折衝とそれにしなくてはならないサポートを個々世帯に寄り添って行いました。

結果、大阪府営住宅に住む18世帯、大阪市営住宅に住む37世帯が、府営・市営住宅に継続して住むことの確認が取れました。

平成29年度は、住居を移動した高齢者、家賃が発生した母子世帯等の生活状況を確認し、新たにストレスが発生しない環境づくり活動がテーマと考えています。